

新宿区立花園小学校 学校だより

はなその

第300号 令和4年5月

5月の生活目標

体と心をきたえよう

花園小学校HP

[【http://www.shinjuku.ed.jp/es_hanazono/index.html】](http://www.shinjuku.ed.jp/es_hanazono/index.html)

夢を追い求めることと夢を与えること

副校長 西岡 雅樹

若葉が目まぶしい頃となりました。

ここ数日は天気が安定せず、日ごとの気温の寒暖差が激しいです。新型コロナウイルス感染症対策とあわせて、体調管理にご留意ください。

そのような中でも週末は好天が続き、学校周辺にも多くの人々が訪れ、新宿御苑や新宿通りの歩行者天国は賑わいを見せています。また、スクールパークの花園公園を多くの人々が体を動かすために利用しています。

今年のスポーツに目を向けると、冬季オリンピックや高校野球などの大会が終わった後、旬なスポーツの話題は、プロ野球でしょうか。シーズン前のキャンプ時は、北海道日本ハムファイターズ監督のBIG BOSSが話題の中心でしたが、いざシーズンが開幕すると、大リーグでは大谷選手や鈴木選手が、日本のプロ野球では佐々木朗希選手が話題の中心です。

オリックスバファローズ戦の完全試合に続き、翌週のファイターズ戦では8回までパーフェクトのピッチングを続け、2週連続の偉業達成かと思いましたが、しかし、9回の交代で、連続無安打の記録は継続中も連続完全試合の大記録は持ち越しとなりました。夢はまだまだ続きそうですね。

多くの投手は完全試合を行うことが夢ですが、高校時代の佐々木選手は、夢の甲子園に出場することはできませんでした。しかし彼は、その後プロ野球で活躍することを夢見ていたため、今の活躍につながっているものと思います。

夢を追い求めることは、私たちの人生を豊かなものにすることにもつながりますが、夢を与えることは、誰にでもできることではありません。並外れた努力と信念の賜物だと思います。特に佐々木選手は、幼少時に東日本大震災を経験し、身内の方も亡くされるなど辛い体験をしています。しかし、逆にそのことをしっかりと受け止めて、自分の夢を追い求め、多くの子供たちにも夢を与えることを自覚しています。

そのために、決して無理をせず、これまで成長を重ね、活躍してきました。そのためには多くの方の協力が欠かせません。

夢は一人ひとり違いますが、スポーツ以外にも夢につながるものはあります。今は、大きな夢を抱けるように日々の生活を充実させていきましょう。

「令和4年度の運動会の実施について」

運動会担当

今年度の運動会は6月4日(土)の開催を予定しております。3年ぶりの開催となりますが、熱中症への対策や新型コロナ感染症の対策を更に万全にし、安全で楽しい運動会を行うため、実施方法について日々検討を続けております。競技・演技の内容や参観方法にこれまでと違ったところもあると思いますが、全教職員一丸となって子供たちにとって価値のある、安全な運動会を作り上げてまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

～変更点～

- ・昼食無しで、半日の開催となります。
- ・感染拡大防止の観点から、競技/演技は全て低学年・中学年・高学年で行います。また、競技/演技は、児童同士が密にならないように十分に距離をとり、感染拡大防止対策がとれるものとします。

～お願い～

- ・昨今の気象状況から、児童席にテントを設置する予定です。テントの設営・片付けには多くの手が必要になりますので、お手伝いのご協力をお願いいたします。
- ・運動会会場内での飲食・飲酒・喫煙はご遠慮ください。また、当日は公園内のごみ箱は使用せず、ごみはご家庭に持ち帰っての処分をお願いいたします。

※実施方法の詳細については、社会情勢に合わせながら検討を続けてまいります。随時ご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。



※体調が優れない場合は、無理をして登校せず、ご家庭で休養するようにお願いいたします。また、ご家庭でPCR検査等を受けた方がいらっしゃる時は、結果が判明するまで登校をお控えください。